

平成 22 年 10 月 22 日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 当麻 茂樹
(コード番号 : 8303 東証第一部)

「経営の健全化のための計画」の公表について

当行は本日、新しい「経営の健全化のための計画」(以下、「新健全化計画」)を金融庁に提出いたしました。
(新健全化計画は、当行ならびに金融庁のウェブサイトに掲載されます。)

当行は、平成 22 年 3 月期決算において、国内不動産関連投融资や海外アセットバック投資を中心とした過去に投資したリスク資産の処理などを実施した結果、単体当期純損失が 476 億円となり、平成 21 年 3 月期決算に続き、2 期連続で経営健全化計画を大幅に下回る結果となったことから、平成 22 年 6 月 30 日に業務改善命令が発せられました。

今回の新健全化計画は、業務改善命令を受けて平成 22 年 7 月に金融庁に提出した業務改善計画の内容を骨子とし、業務改善命令の内容を踏まえ、更なる経費削減、リスク管理の強化等を図るとともに、平成 22 年 6 月 23 日に発表し、9 月 28 日に改訂した当行グループの「中期経営計画」の理念に沿って、持続的かつ安定的な収益基盤を確立するため、収益力の一層の強化と、より効率的な業務運営に注力することとしております。

当行としまして、新健全化計画上の諸施策を真摯に遂行し、計画の達成に向け、全行が一丸となって業務に取り組んでまいります。

以 上